

平成27年度

住民との協働によるまちづくり

～まちづくりコーディネーターの役割と技術の習得～

魅力あるまちづくりに継続的に取り組んでいくためには、地域をよく知る住民と行政が共に考え、地域の特性を生かすことが不可欠です。

この研修では、住民との協働によるまちづくりを推進していくために、協働によるまちづくりの具体的手法や、まちづくりをコーディネートするためのスキルなどについて実践的に学びます。

研修の ポイント

- ◆住民協働の理論・知識を学ぶとともに、行政の役割や住民への支援方法を考えます。
- ◆「まちづくりコーディネーター」の役割を学び、コーディネーターに求められる様々なスキルの習得を目指します。
- ◆実地研修をととして、住民との協働によるまちづくり推進の方策について考えます。

開 催 要 領

日 程	平成27年9月28日(月)～10月2日(金)(5日間)
場 所	全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分
対 象	住民との協働によるまちづくりなどに携わる市区町村等の職員 5日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。
募集人数	40人 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。
宿 泊	研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。
経 費	18,100円 上記金額は、研修、宿泊、食事(朝食4回、昼食3回、夕食4回)、資料等にかかる費用です。 なお、事前準備・事前学習にかかる費用は含まれておりません。(10月1日(木)の昼食を除く。)
申込期限	平成27年8月17日(月)まで
申込方法	JIAMホームページ内「Web申込み」からお申し込みください。 「Web申込み」が難しい場合は、FAXでも受け付けています。
受講決定	受講の可否については、開講日の約1か月前までに通知をお送りします。 経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。
事前課題	研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。 受講決定通知とともに課題図書(購入費用は研修経費に含む。)をお送りしますので、一読のうえ当日お持ちください。
そ の 他	受講決定後のキャンセルにつきましては、受講決定通知とともに送りする課題図書の経費(実費)を申し受けます。 10月1日(木)の昼食は各自でおとりいただきます。(経費に含まれておりません。)

問い合わせ先



公益財団法人 全国市町村研修財団

全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号

TEL 077-578-5932 FAX 077-578-5906

[e-mail] kenshu@jiam.jp [ホームページ] <http://www.jiam.jp>

[研修の内容及び日程]

9/28

(月曜日)

14:00～15:30 **入寮受付**

16:00～ **開講・入寮オリエンテーション**

17:30～ **交流会**

夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

9/29

(火曜日)

9:25～14:10 **【講義】住民協働の意味と行政の役割**

高崎経済大学地域政策学部 教授 **櫻井 常矢** 氏

「住民協働」の基礎的な理論や意義について学びます。また、人材育成を軸としたコミュニティ再生や住民協働によるまちづくりに実践的にアプローチするなど、自治体施策の各種アドバイザー等を務めて来られた櫻井氏から、住民協働を推進するうえでの行政の役割についてお話しいただきます。

14:25～15:35 **【事例紹介】小規模多機能自治による住民主体のまちづくり**

島根県雲南市政策企画部地域振興課 統括主幹 **板持 周治** 氏

雲南市では、小規模多機能自治組織「地域自主組織」と市が対話を積み重ね、協働によるまちづくりを推進されています。人口減少や高齢化に伴う地域課題解決のための取り組みや、地域自主組織を活かした地方創生についてお話しいただきます。

15:50～17:40 **【講義・演習】まちづくりコーディネーター育成研修**

「オリエンテーション」

まちづくりコーディネーターの知識・技術を習得するにあたり、プログラム全体についてご説明いただきます。

また、参加者が和やかな雰囲気です話し合い、成果を生み出しやすくなるような「参加者のゆるやかな関係づくり」や「場の雰囲気づくり」に役立つ手法について、ワークショップをとおして体験しながら学びます。

9/30

(水曜日)

9:25～12:00 **【講義・演習】まちづくりコーディネーター育成研修**

「まちづくりとは」、「まちづくりコーディネーターとファシリテーターの役割」、「まちづくりビジョンゲーム」

多くの人に参加してもらうまちづくりは、どうすればうまく進められるでしょうか。まちづくりの起こし方や、参加しやすい仕組みづくりなどについて、事例を紹介しながらお話しいただきます。「まちづくりとは何か?」、「まちづくりコーディネーターの役割とは何か?」について考えます。

また、「まちづくりビジョンゲーム」とおして、参加者同士の「まちの将来像」に対するイメージの共有を図る手法を学びます。

13:00～14:30 **【事例紹介】新潟発!行政参加のまちづくり**

新潟市 技監 **池田 博俊** 氏

新潟市の中心市街地に江戸時代からある小路。新潟市と住民が協働して「新潟の町 小路めぐり」を作られたことが、当たり前で何気ない存在であった小路に市民の目を向けさせ、魅了するきっかけとなりました。この取り組みのご経験から、行政職員が住民との協働を実践するための工夫や考え方についてお話しいただきます。

14:40～17:40 **【講義・演習】まちづくりコーディネーター育成研修**

「ファシリテーション・グラフィック」、「まち歩き視点・効果」

まちづくりの会議やワークショップを行う時に、参加者の認識を一致させるために、発言を記録・図式化する「ファシリテーション・グラフィック」について学習します。

また、翌日のまちあるきにおいて、まちの個性や資源を見つけやすくなるための視点についてお話しいただき、グループごとにまちあるきのテーマや目標設定を行います。

10/7
(木曜日)

8:00～14:10頃 【実地研修】まちづくりコーディネーター育成研修

「まちあるき」(滋賀県高島市「高島びれっじ」)

まちづくりを始めるにあたっては、まずまちそのものを徹底的に見つめ直す必要があります。滋賀県高島市にあり、築150年の旧商家を商工会の有志が手づくりで改修して再生された「高島びれっじ」で実地研修を行います。まちを実際に歩き、地元ガイドの方にご協力いただきながら、まちの“宝さがし”を実践します。

14:25～17:30 【講義・演習】まちづくりコーディネーター育成研修

「まちあるきのまとめ」、「まちづくり計画の作り方」

バスで研修所まで戻った後、まちあるきのまとめを行います。実地研修で発見した内容をリスト化してグループ毎に発表し、ふりかえりと全体での情報共有を行います。

また、まちづくりを進めるうえでは、目的や前提条件、予算や参画対象者など、様々な要素が問題となります。適切な段取りを組み、まちづくりを進めていくためのまちづくり計画の作り方についてお話しいただきます。

10/2
(金曜日)

9:00～12:00 【講義・演習】まちづくりコーディネーター育成研修

「実現可能なまちづくりストーリーをつくる」

実地研修で発見したことやわかったこと、感じたことなどをもとに、実際にまちづくりを進めていくためのまちづくりストーリーを作成します。その後、発表を行い、全体で情報を共有します。

13:00～14:10 【講義・演習】まちづくりコーディネーター育成研修

「ふりかえり」

研修全体をふりかえっていただき、各自治体でのまちづくりについて考えます。

14:10～14:40 ふりかえり、研修アンケート記入、閉講

【講義・演習】まちづくりコーディネーター育成研修・講師紹介

NPO法人まちづくり学校 代表理事 長谷川 美香 氏・代表理事 大滝 聡 氏
NPO法人まちづくり学校

新潟県内で参加型のまちづくりや人材育成に努めてきたまちづくり関係者により平成13年に設立されたNPO法人。県内外で活躍しているまちづくりの実践者が集まり、市民主体のまちづくり、或いはパートナーシップ型まちづくりを推進する人材の育成を中心に、県内外で行われているさまざまなまちづくり活動をサポートしている。

そうした一連の活動が認められて、平成25年「第2回まちづくり法人国土交通大臣表彰」の中の【まちづくり担い手サポート部門】において国土交通大臣賞を受賞。また、まちづくりコーディネーター養成ブック「マチダス」をはじめ、様々なまちづくりに関する本やテキストも発刊している。



◎研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。

なお、研修についての最新情報は、JIAM ホームページをご覧ください。

◎受講者による講義中の録音・写真撮影は、固くお断りしております。

◎当研修所では、宿泊室を全室禁煙としております。喫煙は所定の喫煙場所をお願いいたします。

JIAM
メールマガジンの
お知らせ

当研修所では、メールマガジンを発行しています。各研修に関する最新情報などを定期的にお知らせします。ぜひご登録ください。読者登録は、JIAM ホームページで受け付けています。

夏季における
軽装について

当研修所では、地球温暖化防止及び省エネルギーに資するため、夏季の期間(5月1日から10月31日まで)は、「ノー上着・ノーネクタイ」などの軽装での受講を推奨しており、職員も軽装で執務しております。公務研修の場における服装として品位が保てる軽装で受講してください。

研修所までの交通のご案内

- 最寄り駅は、JR湖西線唐崎駅です。
- JR京都駅から唐崎駅までの所要時間は、約15分です。
- JR唐崎駅から研修所までは、徒歩約3分です。



FAXでのお申込は矢印の方向に

平成27年度 受講申込書

研 修 名 及び時期	住民と協働によるまちづくり ～まちづくりコーディネーターの役割と技術の習得～					
	平成27年9月28日(月)～10月2日(金)(5日間)					
市区町村 コード番号						※全国市町村要覧に記載のコードを6桁で記入してください。 (例：１２３４５－６の場合、１２３４５６と記入)
団 体 名				都 道 府 県	市 区 町 村 組 合	
所 在 地 (受講決定) (通知送付先)	〒			申 込 手 続 の担当課名		
				担 当 者 名		
				電 話 番 号		
				F A X 番 号		
				e-mailアドレス		
受 講 者	所 属					
	役 職 名					
	職 階 (○印を記入)	1部長級 2課長級 3課長補佐級 4係長級 5主査級 6主任・主事・技師等級 ※自治体職員の方のみ記入してください。 ※不明の場合は、「6 主任・主事・技師等級」を選択してください。				
	ふ り が な					
	氏 名					
	年 齢 (研修開始日現在)	歳	性 別	男 ・ 女		
	本研修関連職務の通算経験年月数(研修開始日現在)			年 ヶ月		
上記のとおり、研修の受講を申し込みます。						
平成 年 月 日						
団体の長の職 氏名						
全国市町村国際文化研修所学長 あて						
公印省略可						

この申込書でご提供いただきました個人情報は、今回の研修実施のために使用します。

なお、個人情報を集計して個人を特定できない統計資料を作成するために利用する場合があります。

全国市町村国際文化研修所(JIAM)教務部 FAX **077-578-5906**